

あとがき

先日、東京支部の皮膚科学会で、「日本の皮膚科治療の問題点—世界標準治療との違い」のシンポジウム講演を行ったところ、演者として来日していた中国、韓国、台湾、タイの先生から、なぜ日本は昔からある世界標準薬が使用できないのか、との質問を受けた。それは、日本の指導的立場にある医師の多くに利益相反がある、または皮膚科治療を知らない可能性があることと答えたところ、納得していた。もし日本の医師が前者であれば患者に対する背信行為であり、後者であれば皮膚科医の資格がないことになる。米国では臨床、教育、研究の3種類の教授があり、それぞれ役割分担がある。しかし、日本では研究業績がある人が教授になることが多い。実際、日本の皮膚科教授の多くは、留学経験があるが、いずれも研究目的で、基礎医学に留学していることも少なくない。このような研究者は、患者をみても検査材料としてとらえてしまい、さんざん血液や皮膚を採取したあとに、手に負えなくなると内科に送るという習慣が身に付いてしまいがちである。しかし、日本ではいったん皮膚科教授になれば、臨床や教育も行わなければならない。そのため、過去の治療を踏襲するか、製薬会社に治療の教を乞うことになる。当然、製薬会社は自社製品の売り上げのために、このような研究者を取り込み、利用する。その結果、日本の皮膚科治療は利益相反に基づく影響が大きくなり、世界標準治療は無視されることになる。そして、この治療が医局員や学会員に教えられる。実際、非常識な治療をしていた開業医に、どうしてそんな治療をするのか質問したところ、学会の講演で聞いた治療法であると言われた。学会が不適切な治療を教えているのであれば、由々しき問題である。私は重症のアトピー性皮膚炎患者をたくさん見ているが、その原因のほとんどは不適切治療によるもので、最強のステロイド外用剤で治療すれば、1~2週間で劇的に改善し、その後はスキンケアを行うだけで長期間コントロールができ、副作用もない。アトピー性皮膚炎患者をよくすると、治験の対象にならず、また研究のための検査材料を採取することができなくなるために、不適切な治療をしているのであろうかと勘ぐりたくなってくる。このままでは、日本の皮膚科は世界から取り残され、その存在意義をなくしてしまう。日本の皮膚科治療が欧米はもちろん、アジア諸国より劣っているのにもかかわらず、今まで何もできなかった反省を込めて、このあとがきの筆を下ろすことにする。

(渡辺 晋一)

【編集委員】

伊藤 雅章
塩原 哲夫
渡辺 晋一
中川 秀己
石河 晃
戸倉 新樹

学会・研究会のお知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日(演題募集がある場合は締切日)の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科 (第68巻 第6号)

2014年5月1日発行(毎月1回1日発行)

定価：本体2,800円＋税

(2014年年間購読料(増刊号を含む13冊、税込、送料別負担)
冊子版41,540円
冊子＋電子版/個人46,540円
冊子＋電子版/共有52,800円
電子版/個人41,540円
電子版/共有47,800円)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通(03)3817-5715(担当：小松原・安部)

販売部直通(03)3817-5659

ファクシミリ(03)3815-7802

E-mail: rinhifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話(03)3803-3131

広告申込所 (株)文京メディカル 電話(03)3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2014, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- 【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構 委託出版物
本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床皮膚科」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinhifu/>
- 「臨床皮膚科」は株式会社医学書院の登録商標です。